

岩鷲賞

OP・ダート1200m M2

7月13日(日) 盛岡競馬場

昨年の優勝馬・ゴールデンヒーラー



サントリービバレッジソリューション杯 第57回 岩鷲賞 (M2)

盛岡競馬場 3歳以上オープン・ダート1200m

7月13日(日) 18:05発走

岩鷲賞の創設は1969年。岩手県のシンボルでもある岩手山の別名・岩鷲山から命名されました。第1回から第30回までアラブ系重賞で行われていましたが、第31回からサラブレッド系重賞へ移行。第32回から38回まで3歳重賞、第39回からオープン重賞で実施。現在はクラスタークップ(JpnIII)のトライアル競走に位置付けられ、1着馬に優先出走権が与えられます。

【注目馬情報】

★スプラウティング セン6歳 酒井仁きゅう舎・水沢

中央3勝クラスから転入初戦で水沢1400m重賞・栗駒賞を快勝。以降は休養をたっぷり取り、盛岡ダート1200m戦に駒を進めて1着。試走でしっかり結果を出して本番へ臨みます。昨年4月、天満橋ステークス13着後、去勢手術。その効果も出てきたのは明かです。岩鷲賞へ照準を合わせ、重賞2勝目に王手をかけました。

★ウラヤ 牡6歳 畠山信一きゅう舎・水沢

昨年7月、中央ダート1400m3勝から岩手入り。アッサリ2連勝を飾り、好発進を決めました。秋には盛岡ダート1200m重賞・絆カップを優勝。盛岡で持てる能力をフルに発揮しました。今シーズンは3戦連続で入着止まりでしたが、前回快勝でようやく本調子を取り戻しました。上昇ムードに乗って逆転首位を狙います。

★エメラルドビーチ 牡5歳 佐藤雅彦きゅう舎・水沢

中央ダート1400m2勝、ダート1200m1勝から転入。初戦の栗駒賞は初の地方ダートにもとまどって3着でしたが、2戦目の盛岡ダート1000m戦で驚異の上がり34秒5の末脚で勝利をもぎ取りました。中央時代もシャープな切れを武器としてきたタイプ。ハイペース必至なら一気突き抜けるシーンまで。

★ロードオブザチェコ 牡7歳 櫻田康二きゅう舎・盛岡

南関東2勝2着5回3着4回から中央入り。中山ダート1200mで行われた2勝クラスを0秒8差で完勝しました。転入初戦の水沢1400mを圧勝後は4、2着ですが、持ち味の先行粘りで巻き返しに転じます。

★エイシントルペード 牡4歳 板垣吉則きゅう舎・水沢

門別2勝から園田ヘトレード。3勝しましたが、好、凡走の落差が激しかったのは気性難を抱えているため。岩手初戦・早池峰スーパースプリントでは揉まれない競馬ができて快勝しました。自分の競馬ができれば再現十分。

★レディブラウン 牝7歳 千葉幸喜きゅう舎・水沢

一昨年12月、門別A級から転入。C1編入にも恵まれましたが、抜群の連対率でオープン入り。重賞・絆カップで2着を確保しました。今季は白嶺賞2着が最高ですが、盛岡1200m2勝2着3回と最も得意とする条件。

文／松尾 康司